

みずほCustomer Desk Report 2019/09/13号(As of 2019/09/12)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

| | USD/JPY | EUR/USD | EUR/JPY | 公示仲値 | 108.09 |
|-------------|-----------|---------|----------------|---------|---------------|
| | | | | GBP/USD | AUD/USD |
| TKY 9:00AM | 108.02 | 1.1014 | 118.96 | 1.2330 | 0.6875 |
| SYD-NY High | 108.19 | 1.1087 | 119.83 | 1.2366 | 0.6895 |
| SYD-NY Low | 107.52 | 1.0927 | 117.55 | 1.2284 | 0.6861 |
| NY 5:00 PM | 108.10 | 1.1063 | 119.65 | 1.2333 | 0.6866 |
| NY DOW | 27,182.45 | 45.41 | 日本2年債 | -0.2800 | 0.00bp |
| NASDAQ | 8,194.47 | 24.79 | 日本10年債 | -0.2100 | 0.00bp |
| S&P | 3,009.57 | 8.64 | 米国2年債 | 1.7233 | 4.81bp |
| 日経平均 | 21,759.61 | 161.85 | 米国5年債 | 1.6391 | 4.18bp |
| TOPIX | 1,595.10 | 11.44 | 米国10年債 | 1.7776 | 3.30bp |
| ソコ日経先物 | 21,845 | 180 | 独10年債 | -0.5275 | 3.50bp |
| ロンドンFT | 7,344.67 | 6.64 | 英10年債 | 0.6670 | 3.20bp |
| DAX | 12,410.25 | 51.18 | 豪10年債 | 1.1630 | 3.50bp |
| ハンセン指数 | 27,087.63 | ▲ 71.43 | USDJPY 1M Vol | 6.34 | 0.12% |
| 上海総合 | 3,031.24 | 22.42 | USDJPY 3M Vol | 6.59 | 0.15% |
| NY金 | 1,507.40 | 4.20 | USDJPY 6M Vol | 6.63 | 0.12% |
| WTI | 55.09 | ▲ 0.66 | USDJPY 1M 25RR | -1.38 | Yen Call Over |
| CRB指数 | 174.46 | 0.73 | EURJPY 3M Vol | 7.03 | ▲ 0.02% |
| ドルインデックス | 98.31 | ▲ 0.34 | EURJPY 6M Vol | 7.23 | ▲ 0.03% |

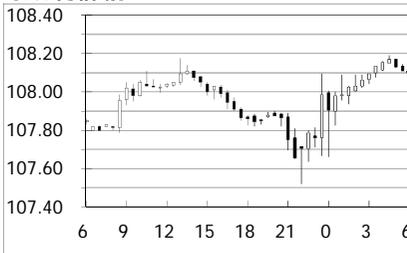
【昨日の指標等】

| Date | Time | Event | 結果 | 予想 |
|-------|-------|--------------------|----------------------|------------------|
| 9月12日 | 8:50 | 日 機械受注(前月比/前年比) | 7月 -6.6%/0.3% | -8.0%/-3.7% |
| | 15:00 | 独 CPI(前月比/前年比)・確報 | 8月 -0.2%/1.4% | -0.2%/1.4% |
| | 20:45 | 欧 ECB理事会 ECB主要政策金利 | - 0.0%/0.25%/-0.5% | 0.0%/0.25%/-0.5% |
| | 21:30 | 欧 ドラギECB総裁 記者会見 | 「財政出動の余地がある国は行動すべきだ」 | |
| | 21:30 | 米 CPI(前月比/前年比) | 8月 0.1%/1.7% | 0.1%/1.8% |
| | 21:30 | 米 新規失業保険申請件数 | - 204k | 215k |

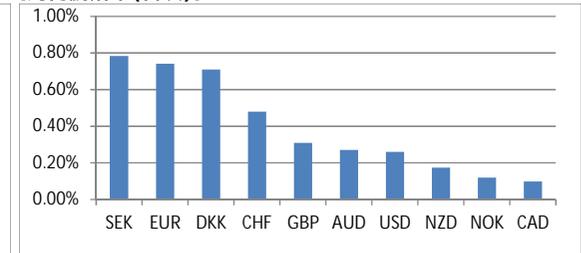
【本日の予定】

| Date | Time | Event | 予想 | 前回 |
|-------|-------|--------------------|---------|------|
| 9月13日 | 21:30 | 米 小売売上高(前月比)・速報 | 8月 0.2% | 0.7% |
| | 23:00 | 米 ミシガン大学消費者マインド・速報 | 9月 90.8 | 89.8 |

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

| 通貨ペア | USD/JPY | EUR/USD | EUR/JPY |
|-------|---------------|---------------|---------------|
| 想定レンジ | 107.80-108.80 | 1.1020-1.1120 | 119.00-120.20 |

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は上昇。アジア時間に米国が2,500億ドル相当の中国製品に対する関税引き上げの時期を10月15日まで延期すると発表したことを受けてドル円は108円台まで伸長。海外時間ではECBの政策金利引下げを受けたユーロ円の売りやドラギECB総裁のハト派な発言もあってドル円は一時107.52円まで下落するも、米当局者が中国に限定的な貿易合意案を提示することを協議したとの報道に108.19円まで反発した。尚、ホワイトハウス高官はこれを否定している。

本日のドル円は堅調な推移を予想。米中通商問題への懸念後退から市場のリスクセンチメントが一定程度改善、ECBというイベントも乗り越えている中で、ドル円は小確りとした推移が想定される。一方で、米中通商問題の抜本的な解決には未だ至っておらず、引き続きヘッドラインには警戒したい。

| | |
|--------|---|
| 東京 | アジア時間早朝に一時107.79を付けていたドル円は、米国が対中関税引き上げの時期を10月1日から10月15日へ延期するとの報道を好感して円売り優勢となり、東京時間を108.02レベルでスタート。前日の米株高を受けて日経平均株価も底堅く推移する中、ドル円は一時108.17まで上昇。しかしその後は、利益確定のドル売りに押され、株高が一服すると、上げ幅を徐々に縮小し、小動きに。108.03レベルで海外市場へ渡った。(東京15:30) |
| ロンドン | ロンドン市場のドル円は108.03レベルでオープン。ECBによる11月からのQE再開や市中銀行が余剰資金をECBに預け入れの際の適用金利である預金金利の0.4%から0.5%への引き下げの発表を受け、ユーロ円の売りにつられドル円も107.70まで下落。107.75レベルでNYへ渡った。ユーロドルは1.1009レベルでオープン。ECBによる10bpの利下げや11月からのQE再開、金利階層化の発表を受け1.0961まで急落した。午後のドラギECB総裁の記者会見を待ちながら1.0968レベルでNYへ渡った。(ロンドン17:00) |
| ニューヨーク | 海外市場で米国の中国に対する関税引き上げ時期が後ずれすることになったことを好感し、108.17まで上昇したドル円は、その後はECB理事会結果を受け、ユーロ円が急落する動きに連れて107.70まで下落し、107.75レベルでNYオープン。朝方は米8月CPI(前月比)が予想を上回ったものの、ドラギECB総裁の記者会見を目前に、ドル円の反応は限定的となる。ドラギ総裁の記者会見では、「著しい下振れリスクが継続」「過半数は見通し更に悪化しつつあるとの見方」などのハト派な発言が続き、インフレ、成長見通しも、2021年分は据え置きになったものの、今年、来年分は前回6月から下方修正され、ユーロ円が更に下落する展開に、107.52まで下落する。その後はドラギ総裁の記者会見の内容が思ったほどハト派でなかったと見る向きにユーロの買戻しに加え、「米大統領のアドバイザー」達が関税先送りの暫定合意を検討」とのヘッドラインを受け、(後に約1/4が否定)ユーロ円が安値117.55から119.83まで急伸する動きにドル円は108.19まで戻し、108.10レベルでクローズした。一方、ECB理事会結果を控え狭いレンジでの推移が続いたユーロドルは、ECBが預金金利を10bp引き下げ、サブプライムの11/1からの追加緩和に加え、金利階層化を発表したことから瞬時大きく上下するが、1.0961まで下落し、1.0968レベルでNYオープン。朝方はインフレ、景気見通しの下方修正等に1.0927まで下落するが、その後はイベント終了の買い戻しに加え、ドラギ、フランス、オランダがQE再開に反対したとの関係筋の話が伝わったことから1.1087まで戻す。終盤に掛けては調整中心の値動きが続き、1.1063レベルでクローズした。(NY15:00) |

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:小笠原・玉井